



NBL INTERNATIONAL株式会社

〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野631  
TEL/FAX: 072-493-8601  
<http://www.nbl-technovator.com>

油井用FRP耐食性高压管で  
地球資源の有効活用にご貢献する

NBL INTERNATIONAL株式会社  
- NBL International Co., Ltd.





私は、NBLの創設者です。後輩に経営を継承していただく、最終の事業化の仕事です。

私は、

「研究開発の基本：技術は基礎から、開発は歴史から、ニーズは伝統から、事業は国際から、  
すべての基本は健康から」

と考えています。最後の仕事に後世の育成を主眼として、目標達成まで頑張ります。

グループが大きくなりましたが、会社設立時の精神

“International Technovators”

を実行して、技術は常に世界一を維持し、会社利益も次の目標で大きく拡大いたします。

代表取締役社長 西野 義則

## 経営理念

世の為 人の為

皆それぞれの一隅を照らしつつ

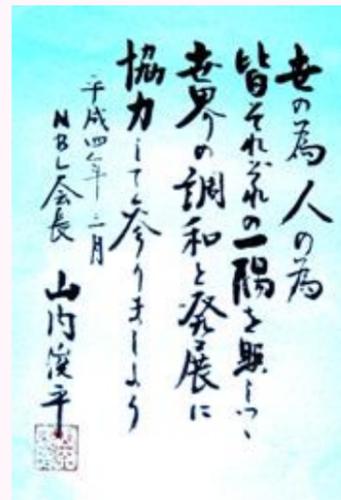
世界の調和と発展に

協力して参りましょう

平成4年2月 NBL会長 山内俊平

故 山内俊平博士の言葉のもと、

世界一の技術力で邁進して参ります



## 企業概要

会社名	NBL INTERNATIONAL株式会社
所在地	〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野 631
TEL	072-493-8601
FAX	072-493-8601
設立	2004年12月
資本金	9,900万円
代表者	西野義則
営業範囲	耐食FRP高圧管の製造販売業及び必要な原料・製品の輸出入業務

## 沿革

2004年12月	コンテナハウジングシステム(CHS)(株)設立
2006年4月	大阪府泉佐野市臨空地区に本社ビル完成
2007年5月	CW-API高圧管の生産に世界で始めて成功
2008年8月	遠心成形法による500気圧管の事業開発 N E D O採択
2010年8月	株式会社 N B L 研究所設立
2013年8月	CHS株式会社、NBL INTERNATIONAL 株式会社に社名変更
2015年1月	GPIプロジェクト結成、GPI標準油井管製造販売開始

## 事業内容

### FRP耐食性高圧管の製造販売

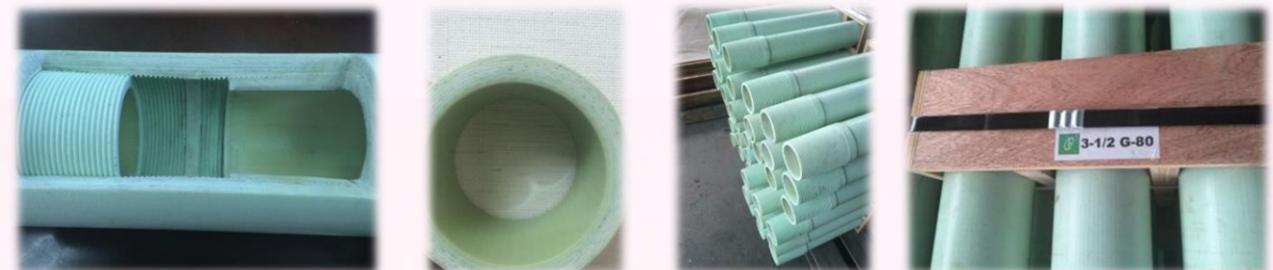
これまで、石油採掘用の油井管・ラインパイプには、重く使い難い金属管が用いられてきました。

その中、石油・ガス埋蔵場所の深井戸化により、採掘採油は腐食性の強い過酷な環境下に移りつつあります。



NBL研究所のDr.Nishinoは、45年に及ぶ研究開発によって、優れた副原料と独自のFRP成形による「遠心成形法 = CW法」・加工技術の開発に成功しました。

これにより生産されたNBL製FRP耐食性高圧管は、軽量で優れた耐食性・耐圧性を持ち、既存の金属管の代替及び金属管では適用できなかった新分野・新領域にまで参入できる、世界最適のGPI標準油井管です。



## 役員構成

代表取締役	西野義則	社長
取締役	西野正毅	生産事業部長
取締役	鶴原正己	プロジェクト長
取締役	新家修司	管理部長
(役員8名 顧問2名)		

